



2023年 3月 8日

各 位

会 社 名 株式会社コシダカホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 腰 高 博  
(コード番号：2157 東証プライム)  
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 土 井 義 人  
グループ管理担当  
電 話 03-6403-5710

## コシダカとタイムルーパーが新体感のカラオケサービス「メタカラ」を共同開発

3月9日（木）よりカラオケまねきねこ渋谷本店でトライアルサービスを開始

当社連結子会社の株式会社コシダカ（東京本社：東京都港区、代表取締役社長 腰高 博）は、タイムルーパー合同会社（本社：東京都港区、代表 河北 有一）と共同で、VR（Virtual Reality）技術を活用した新体感のカラオケサービス「メタカラ」を開発し、2023年3月9日よりカラオケまねきねこ渋谷本店でのトライアルサービスを提供開始しますので、お知らせいたします。

「メタカラ」とは、歌い手（体験者）がカラオケルームでVRゴーグルを装着することで、普段では絶対歌うことができないような様々なバーチャルステージにアバターとなって立ちながら、自分が主人公となりアーティストの気分で好きな曲を歌うことができるサービスです。バーチャルステージやアバターは複数パターンが事前に用意されており、専用のタブレットを使って選択できる仕組みとなっております。また、歌い手（体験者）がアバターとなってバーチャルステージ上で没入して歌っている様子を、聞き手（第三者）はカラオケルーム内のディスプレイで視聴することも可能となっており、歌い手も聞き手も一緒になって盛り上がりながら新たなカラオケ体験を楽しむことができるようになっております。

今回、カラオケまねきねこ渋谷本店（東京都渋谷区道玄坂2-29-5、渋谷プライム4F）にてトライアルサービスを開始し、機能面や品質面等の改善を行いながら、2023年4月以降で全国のカラオケまねきねこ店舗に本格サービスとして順次拡大していく予定です。

詳細は添付のリリースをご高覧ください。

コシダカグループは、2019年9月に策定した中期経営ビジョン「エンタメをインフラに」（EIP（Entertainment Infrastructure Plan））の下、PER（Private Entertainment Room）構想として、DXソリューションを活用しリアル・デジタルを融合させた、“場所・空間の制約を超えたエンタメ体験価値”の創造による、既存のカラオケにとらわれない新たな顧客体験の創出を目指しております。これからもカラオケを軸とした、新しいエンターテインメント体験の創出を目指していきます。

以 上

2023年3月8日

株式会社コシダカ  
タイムルーパー合同会社

## コシダカとタイムルーパー、新体感のエンターテインメントサービス「メタカラ」を開発

～誰でも手軽に体験できる、気がつけば超熱中してしまうカラオケサービスをカラオケまねきねこで提供～

株式会社コシダカ(代表取締役社長:腰高 博、以下コシダカ)とタイムルーパー合同会社(代表:河北 有一、以下タイムルーパー)は、VR(Virtual Reality)技術を活用し、誰でも手軽に体験できる、圧倒的な没入感でカラオケルームにいることを忘れて超熱中してしまう新体感のカラオケサービス「メタカラ」を開発し、2023年3月よりカラオケまねきねこの一部店舗でのトライアルサービスを開始します。



### 1. 「メタカラ」サービス概要

「メタカラ」とは、歌い手(体験者)がカラオケルームでVRゴーグルを装着することで、普段では絶対歌うことができないような様々なバーチャルステージにアバターとなって立ちながら、自分が主人公となりアーティストの気分で好きな曲を歌うことができるサービスです。バーチャルステージやアバターは複数パターンが事前に用意されており、専用のタブレットを使って選択できる仕組みとなっております。

#### <バーチャルステージの例>

- ・大規模ライブ会場：何万人も収容できるような大規模なライブ会場でアーティストになった気分で歌うことができます。
- ・月面ステージ：月面に設置されたステージ。目の前に浮かぶ青い地球に向かって気分爽快に歌うことができます。
- ・壁面ディスプレイステージ：壁全面がディスプレイになっており、推しの映像に囲まれながら一緒に歌うことができます。

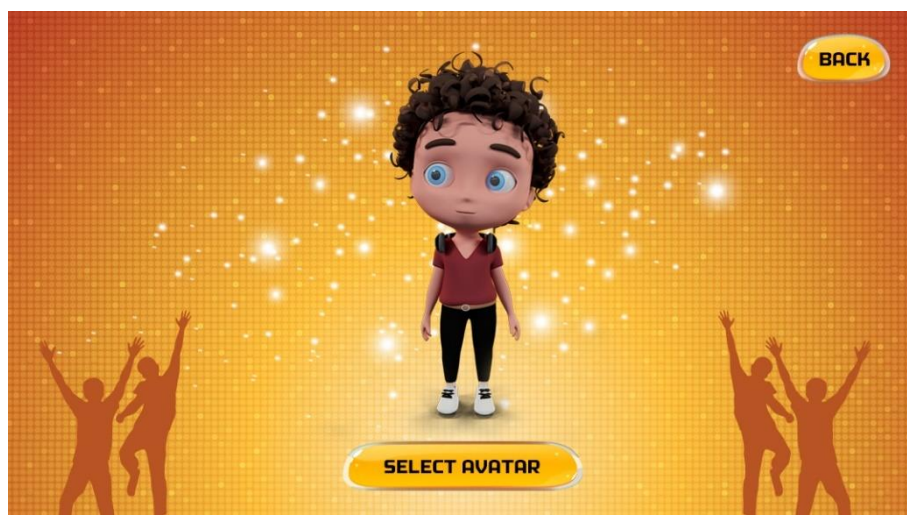
歌い手（体験者）はバーチャルステージやアバターを選択した後、自分が好きな曲を従来のカラオケ端末で選曲すると、カラオケルームにはその曲が流れると同時に、バーチャルステージ内に設置されたディスプレイ上にその曲のカラオケ映像（歌詞）が表示されますので、VRゴーグルをつけたままバーチャルステージに没入して歌うことができます。

また、歌い手（体験者）がアバターとなってバーチャルステージ上で没入して歌っている様子を、聞き手（第三者）はカラオケルーム内のディスプレイで視聴することも可能となっており、歌い手も聞き手も一緒になって盛り上がりながら新たなカラオケ体験を楽しむことができるようになっております。

<メタカラの画面イメージ（開発中につき変更となる可能性がございます）>

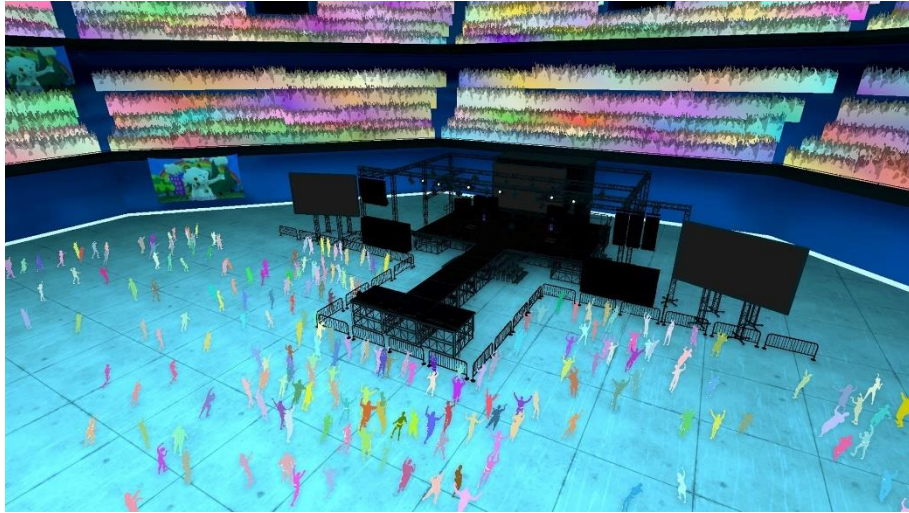


【アバター及びバーチャルステージの選択画面（タブレットの画面）】

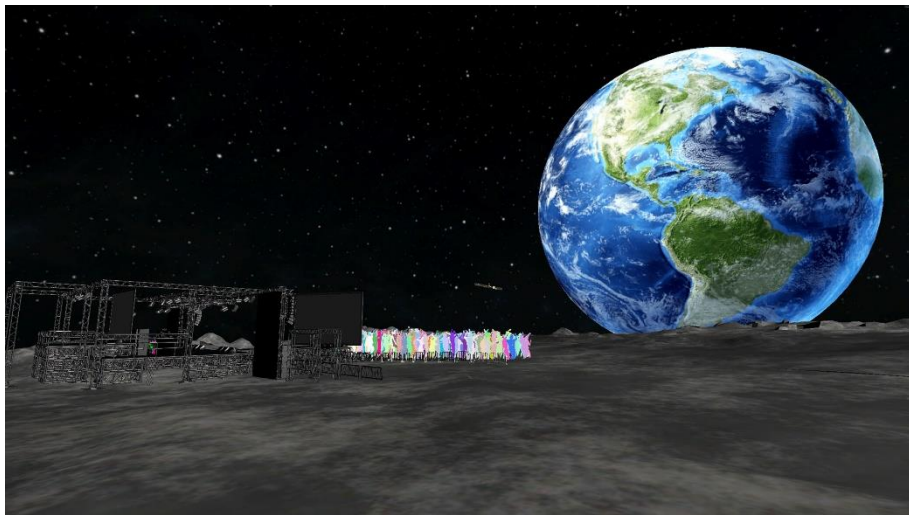


【アバターの例】





【バーチャルステージの例：大規模ライブ会場】



【バーチャルステージの例：月面ステージ】



【バーチャルステージの例：壁面ディスプレイステージ】



【第三者目線の映像】

動画やWEBサイトでもメタカ라의サービス概要をご案内しておりますので、こちらもご参照ください。

<WEB動画>

URL : <https://www.youtube.com/watch?v=UN0J9S-yyk4>

<WEBサイト>

URL : <https://www.karaokemanekineko.jp/campaign/metakara/?nid=pr>

## 2.「メタカラ」サービス提供店舗及びサービス開始日

カラオケまねきねこ渋谷本店（東京都渋谷区道玄坂2-29-5、渋谷プライム4F）にて、2023年3月9日よりトライアルサービスを開始します。

その後、トライアルサービスの結果を踏まえながら機能面や品質面等の改善を行い、2023年4月以降で全国のカラオケまねきねこ店舗に本格サービスとして順次拡大していく予定です。

## 3.「メタカラ」サービス開発の背景

コシダカHDは中期経営ビジョン「エンタメをインフラに」（EIP（Entertainment Infrastructure Plan））を掲げ、PER（Private Entertainment Room）構想として、カラオケにとどまらない様々なエンターテインメントを提供する場の創出をめざしており、2022年2月に資本事業提携契約を締結したアドバンテッジアドバイザーズ株式会社（代表取締役：笹沼 泰助、以下AA）の支援の下、先進技術を活用しリアル・デジタルを融合させた、“場所・空間の制約を超えたエンタメ体験価値”の企画・開発に取り組んでまいりました。

今回その一環として、コシダカはAAと合同でXR（X Reality）技術を活用した新たなPERビジネス創出を目的としたプロジェクトを立ち上げ、グローバルでXRプラットフォームサービスを展開しているタイムルーパーとも協業することで、VR技術を活用した、既存のカラオケルームで手軽に楽しむことができる新体感のエンターテインメントサービス「メタカラ」を開発しました。

コシダカホールディングスの事業戦略の全体像  
(2022年2月25日付 当社からの開示資料より)



<タイムルーパー合同会社について>

2014年に米・ニューヨークで創業し、世界中の観光・教育現場に対してXR技術を活用した最先端かつ最適なストーリーテリング体験を創出してきた企業です。現在はタイムスリップ型XRコンテンツの提供に加えて、XRプラットフォームを提供しています。誰もが簡単XRコンテンツを作成できるプラットフォームを、業種や業界を超えて世界中に展開しています。

URL: <https://www.timelooper.co.jp/>

4.今後の展開

人気アニメとのコラボレーションイベントも開催し、自分が好きな推しアニメキャラに囲まれながら歌うことができるようなバーチャルステージもリリースする予定です。

今後も「メタカラ」の機能拡張はもちろん、XR・メタバース関連の先進技術を積極的に活用した、お客様に新しい楽しみ・喜びを感じていただけるエンターテインメントサービスの創出に取り組んでまいります。

<メタカラに関するお問い合わせ>

株式会社コシダカ DX推進室 担当：林

TEL : 03-6403-5710 Mail : y-hayashi@koshidaka.co.jp